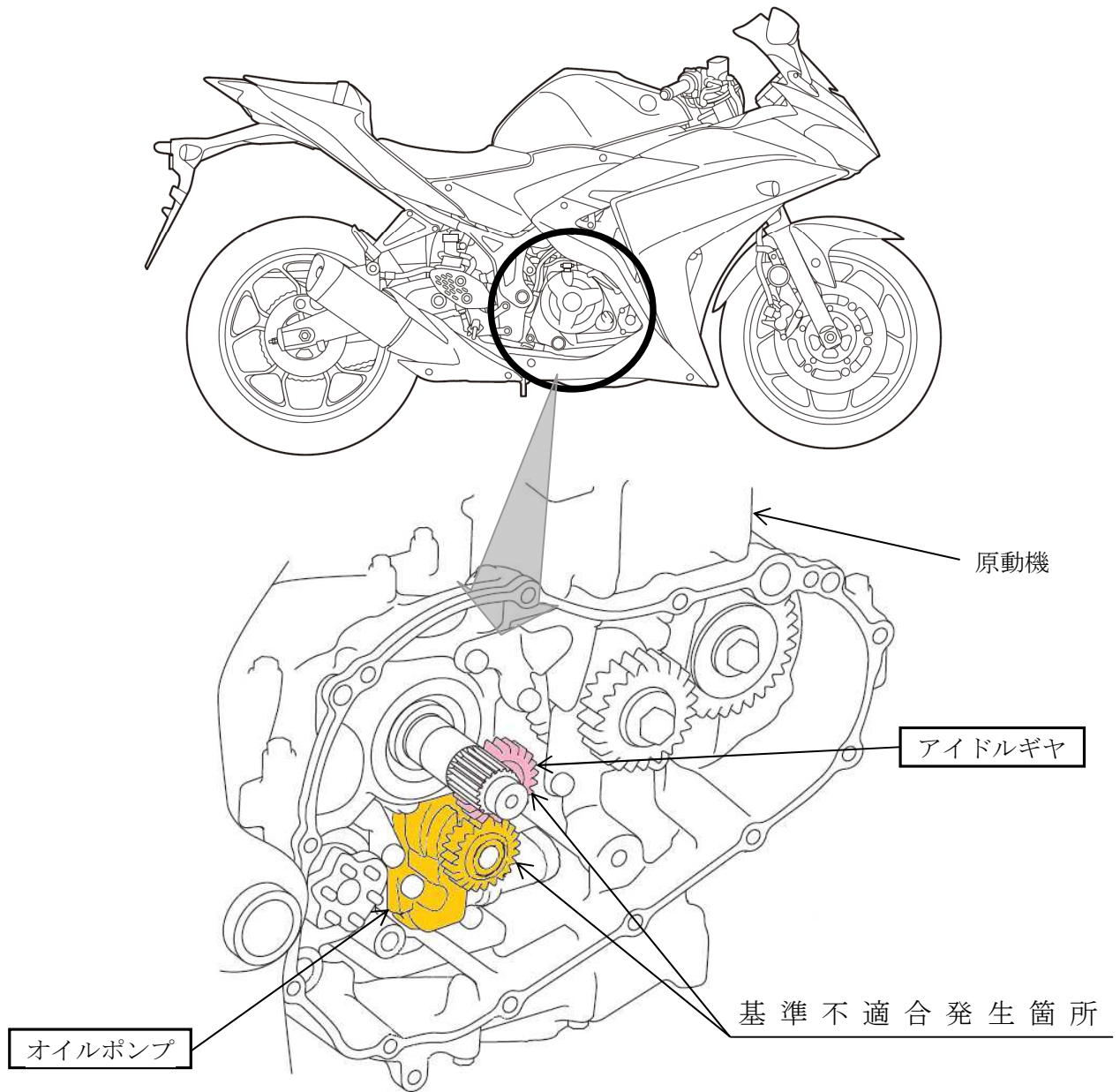


# 改善箇所説明図①



原動機のオイルポンプのプランジャ（オイルポンプ内の圧力を調整する弁）において、設計が不適切なため、原動機が高回転時にオイルポンプ内の圧力調整ができないことがある。そのため、油圧が周期的に変動してオイルポンプを駆動させるギヤ（樹脂製）に過大な力が加わり、最悪の場合、当該ギヤが壊れ、エンジンが焼きつくおそれがある。

改善の内容：全車両、オイルポンプを対策品と交換するとともに、アイドルギヤを新品と交換する。

識別：下側のエンジンマウントボルトに白ペイントを塗布する。

注：  は交換する部品を示す。